

土気駅の今と昔(緑区)



副議長 佐々木 久昭



議長 竹内 正巳

就任あいさつ

このたび、千葉市議会の議長並びに副議長に、それぞれ就任いたしました。

今日、本市は、21世紀の新たな時代に向けて、新しい都市づくりを推進いたしてまいります。時代は今や、政治、経済をはじめとする社会のあらゆる分野で、大きく変化しており、地方自治もその例外ではありません。

このような時期、私どもは、その職責の重大さを痛感し、市民の皆様への負託に応え、その使命を十分発揮し、市民生活の質的な向上に全力を傾注し、この難局を乗り切つて参る所存でございます。

どうか、市民の皆様におかれましては、一層のご理解とご協力を、心からお願い申し上げます。

第2回 定例会のあらまし

平成10年第2回定例会が、6月9日から6月23日までの15日間の日程で開かれました。

この定例会では、議長・副議長、各常任委員会委員などが選ばれ、新しい議会の構成が決まりました。

また、一般会計補正予算および条例の一部改正など24件の市長提出議案を審議し、すべて原案どおり可決・承認・同意しました。

そのほか、意見書15件、決議6件、請願3件を審議しました。

さらに、市政に関する一般質問が10名の議員により行われました。

会派構成

議員定数 56人 現員 55人 欠員 1人
(平成10年7月14日現在)

市民自由クラブ 15人

幹事長 石橋 毅 副幹事長 萩田 章
幹事 石井 茂隆 会計幹事 三須 和夫
相談役 橋本 登
森 茂樹 小柳 輝信 中本 貞夫 向後 一夫
佐野 彰 小川 善之 市原 弘 清野 裕三
松戸 敏雄 穴倉 清藏

市政会 11人

幹事長 藤井 武徳 副幹事長 大塚 進
会計幹事 小金沢常幸 相談役幹事 立石 悟
中野渡時男 茂手木直忠 中野 弘 斉藤 肇
竹内 正巳 糸日谷義男 市原治四郎

民主新政クラブ 8人

幹事長 納元 政幸 副幹事長 伊藤 晶
会計 三瓶 輝枝
職員 忠司 佐々木久昭 前沢 勝之 田中 春人
布施 貴良

千葉市議会公明 7人

幹事長 中山 善郎 副幹事長(会計) 内藤 靖夫
川岸 俊洋 蟹江 将生 稲垣 昌彦 片田 幸一
高橋 薫

日本共産党千葉市議会議員団 7人

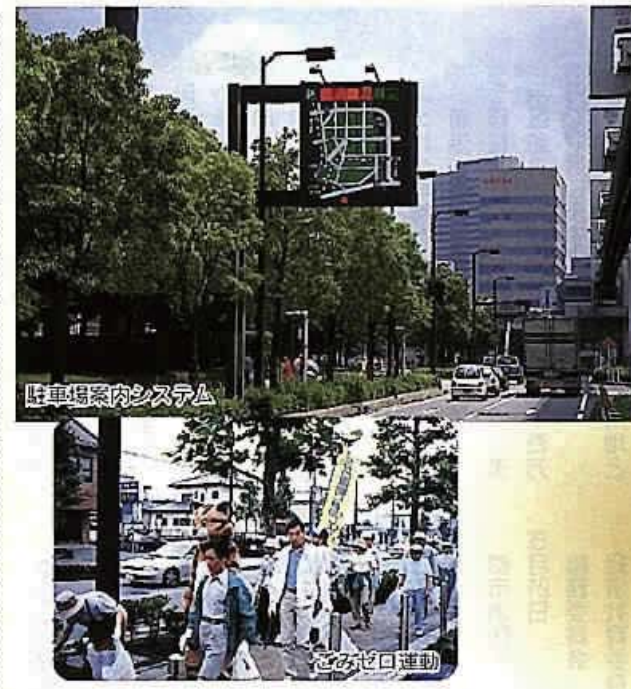
幹事長 野本 信正 副幹事長 中村 敏夫
会計幹事 結城 房江
木田 文代 福永 洋 柳田 清 宮野 禎一

市民ネットワーク 4人

幹事長 田平 康子 副幹事長 岩橋 百合
会計幹事 竹内 悦子
谷口 多恵

市民クラブ 3人

幹事長 田中 信行 副幹事長 佐久間勝美
会計幹事 木村 正信



環境建設委員会 11人

○所管 環境局 建設局 水道局
委員長 伊藤 晶
副委員長 石井茂隆
田平康子 納元政幸
中山善郎 佐久間勝美
穴倉清藏 立石 悟
藤井武徳 中村敏夫
野本信正



保健下水委員会 12人

○所管 保健福祉局 下水道局
委員長 斉藤 肇
副委員長 三須和夫
小金沢常幸 三瓶輝枝
木田文代 岩橋百合
内藤靖夫 向後一夫
茂手木直忠 佐々木久昭
柳田 清 松戸敏雄



総務委員会 11人

○所管 総務局 企画調整局 財政局
市民局 会計室
選挙管理委員会 人事委員会
監査委員
固定資産評価審査委員会
議会
他の常任委員会の所管に属しない事項
委員長 小川善之
副委員長 磯貝忠司
竹内悦子 大塚 進
木村正信 竹内正巳
宮野禎一 片田幸一
清野裕三 橋本 登
布施貴良

常任委員会

議長 竹内 正巳
副議長 佐々木久昭

都市消防委員会 11人

○所管 都市局 消防局
委員長 稲垣昌彦
副委員長 中本貞夫
川岸俊洋 森 茂樹 石橋 毅 福永 洋
佐野 彰 中野 弘 田中春人 市原治四郎
※欠員 1人



経済教育委員会 11人

○所管 経済農政局 教育委員会 農業委員会
委員長 萩田 章
副委員長 谷口多恵
小柳輝信 中野渡時男 田中信行
蟹江将生 前沢勝之 結城房江
高橋 薫 市原 弘 糸日谷義男

各種委員

- 監査委員 高橋 薫 清野裕三
- 農業委員会委員 内藤靖夫 茂手木直忠 田中春人 松戸敏雄
- 中野渡時男 木田文代 竹内悦子 伊藤 晶
- 蟹江将生 稲垣昌彦 前沢勝之 市原 弘
- 酒野裕三 穴倉清藏 糸日谷義男
- 少子・高齢化社会対策調査特別委員会 13人
- 委員長 福永 洋
- 副委員長 小柳輝信
- 中野渡時男 木田文代 竹内悦子 伊藤 晶
- 蟹江将生 稲垣昌彦 前沢勝之 市原 弘
- 酒野裕三 穴倉清藏 糸日谷義男
- 大都市財政制度地方分権調査特別委員会 13人
- 委員長 佐野 彰
- 副委員長 川岸俊洋
- 田平康子 森 茂樹 納元政幸 内藤靖夫
- 柳田 清 中野 弘 斉藤 肇 橋本 登
- 松戸敏雄 布施貴良 野本信正
- 環境審議会委員 伊藤 晶 稲垣昌彦 小川善之
- 優良観光土産品推奨審査委員会委員 谷口多恵 秋田 章
- 中小企業資金融資審議会委員 谷口多恵 秋田 章
- 競輪運営委員会委員 川岸俊洋 森 茂樹 小金沢常幸 向後一夫
- 田中信行 茂手木直忠 伊藤 晶 前沢勝之
- 結城房江 市原 弘
- 農政審議会委員 納元政幸 内藤靖夫 石橋 毅 大塚 進
- 佐久間勝美 宮野禎一
- 農業構造改善事業対策協議会委員 秋田 章
- 森林整備推進協議会委員 秋田 章
- 北総中央水土地改良事業推進協議会委員 三須和夫
- 千葉地域農林業センター運営審議会委員 秋田 章
- 中央卸売市場開設運営協議会委員 谷口多恵 秋田 章 竹内正巳
- 都市計画審議会委員 岩橋百合 中野 弘 片田幸一 市原 弘
- 穴倉清藏 布施貴良 中村敏夫
- 都市景観審議会委員 伊藤 晶 稲垣昌彦
- 屋外広告物審議会委員 稲垣昌彦
- 都市総合再開促進協議会委員 谷口多恵 三瓶輝枝 福永 洋 中山善郎
- 稲垣昌彦 佐野 彰 斉藤 肇 竹内正巳
- 職員忠司 竹内悦子 福永 洋 片田幸一
- 清野裕三 糸日谷義男
- 住宅政策審議会委員 稲垣昌彦 斉藤 肇
- 市営住宅等入居者選考委員会委員 稲垣昌彦 斉藤 肇
- 緑と水辺のまちづくり委員会委員 田平康子 森 茂樹 小金沢常幸 内藤靖夫
- 佐々木久昭 柳田 清 竹内正巳 田中春人
- 水道事業運営協議会委員 石井茂隆 田中信行 石橋 毅 大塚 進
- 伊藤 晶 竹内正巳 高橋 薫 野本信正
- 市立小学校及び中学校通学区域調整委員会委員 谷口多恵 秋田 章
- 学校給食センター運営委員会委員 秋田 章
- 生涯学習審議会委員 秋田 章
- 青少年問題協議会委員 谷口多恵 秋田 章 竹内正巳
- 都市整備公社評議員 谷口多恵 三須和夫 石井茂隆 中本貞夫
- 職員忠司 秋田 章 伊藤 晶 佐々木久昭
- 稲垣昌彦 小川善之 斉藤 肇 竹内正巳
- 社会福祉協議会評議員 斉藤 肇
- 海浜病院運営委員会委員 斉藤 肇 竹内正巳
- 保健所運営協議会委員 石井茂隆 中本貞夫 木田文代 稲垣昌彦
- 斉藤 肇 竹内正巳 立石 悟 布施貴良
- 母子福祉推進審査委員会委員 三須和夫 斉藤 肇
- 障害者施策推進協議会委員 斉藤 肇
- 廃棄物減量等推進審議会委員 森 茂樹 三瓶輝枝 竹内悦子 柳田 清
- 蟹江将生 市原治四郎
- 環境審議会委員 伊藤 晶 稲垣昌彦 小川善之
- 優良観光土産品推奨審査委員会委員 谷口多恵 秋田 章
- 中小企業資金融資審議会委員 谷口多恵 秋田 章
- 競輪運営委員会委員 川岸俊洋 森 茂樹 小金沢常幸 向後一夫
- 田中信行 茂手木直忠 伊藤 晶 前沢勝之
- 結城房江 市原 弘
- 農政審議会委員 納元政幸 内藤靖夫 石橋 毅 大塚 進
- 佐久間勝美 宮野禎一
- 農業構造改善事業対策協議会委員 秋田 章
- 森林整備推進協議会委員 秋田 章
- 北総中央水土地改良事業推進協議会委員 三須和夫
- 千葉地域農林業センター運営審議会委員 秋田 章
- 中央卸売市場開設運営協議会委員 谷口多恵 秋田 章 竹内正巳
- 都市計画審議会委員 岩橋百合 中野 弘 片田幸一 市原 弘
- 穴倉清藏 布施貴良 中村敏夫
- 都市景観審議会委員 伊藤 晶 稲垣昌彦
- 屋外広告物審議会委員 稲垣昌彦
- 都市総合再開促進協議会委員 谷口多恵 三瓶輝枝 福永 洋 中山善郎
- 稲垣昌彦 佐野 彰 斉藤 肇 竹内正巳
- 職員忠司 竹内悦子 福永 洋 片田幸一
- 清野裕三 糸日谷義男
- 住宅政策審議会委員 稲垣昌彦 斉藤 肇
- 市営住宅等入居者選考委員会委員 稲垣昌彦 斉藤 肇
- 緑と水辺のまちづくり委員会委員 田平康子 森 茂樹 小金沢常幸 内藤靖夫
- 佐々木久昭 柳田 清 竹内正巳 田中春人
- 水道事業運営協議会委員 石井茂隆 田中信行 石橋 毅 大塚 進
- 伊藤 晶 竹内正巳 高橋 薫 野本信正
- 市立小学校及び中学校通学区域調整委員会委員 谷口多恵 秋田 章
- 学校給食センター運営委員会委員 秋田 章
- 生涯学習審議会委員 秋田 章
- 青少年問題協議会委員 谷口多恵 秋田 章 竹内正巳
- 都市整備公社評議員 谷口多恵 三須和夫 石井茂隆 中本貞夫
- 職員忠司 秋田 章 伊藤 晶 佐々木久昭
- 稲垣昌彦 小川善之 斉藤 肇 竹内正巳
- 社会福祉協議会評議員 斉藤 肇

議会運営委員会 13人

委員長 藤井武徳
副委員長 納元政幸
小川善之 岩橋百合 内藤靖夫 石橋 毅
萩田 章 伊藤 晶 蟹江将生 結城房江
宮野禎一 橋本 登 市原治四郎

特別委員会

大都市財政制度地方分権調査特別委員会 13人
委員長 佐野 彰
副委員長 川岸俊洋
田平康子 森 茂樹 納元政幸 内藤靖夫
柳田 清 中野 弘 斉藤 肇 橋本 登
松戸敏雄 布施貴良 野本信正

藍綬褒章を受章

穴倉清藏議員が4月29日、多年市議会議員として公共の福祉に奉仕し、地方自治の発展に貢献した功績により、藍綬褒章を受章されました。

永年勤続議員表彰

永年にわたり市政の振興に努められた功績により、全国市議会議長会、関東市議会議長会、千葉県市議会議長会からそれぞれ次の議員が表彰され、6月9日の本会議場において表彰状が伝達されました。

在職15年以上表彰

向後 一夫	福永 洋	柳田 清
蟹江 将生	佐野 彰	佐久間勝美
小川 善之	木村 正信	斉藤 肇
竹内 正巳	田中 春人	市原 弘
清野 裕三		

感謝状の伝達

全国市議会議長会、関東市議会議長会から中野弘議員、橋本登議員にそれぞれ感謝状が授与され、6月9日の本会議場において伝達されました。

可決した主な議案

《予算》

一般会計補正予算

国庫補助金の増額決定に伴い、新内陸最終処分場整備事業費に四億四千九百万円を、国庫支出金や市債などを財源として追加します。これにより一般会計の予算総額は、三千三百二十四億六千九百万円になります。

特別会計補正予算

下水道事業会計に五億七千万円を追加します。これにより特別会計の予算総額(企業会計も含む)は、二千六百六十三億四千二百万円になります。

《条例》

千葉市選挙公報の発行に関する条例の一部改正

選挙公報掲載文の字数制限を廃止するなど、条例の一部を改正します。母子等の家庭の医療費の助成に関する条例の一部改正

母子家庭等の医療費助成に係る所得制限について所要の改正を行うほか、規定の整備を図るため、条例の一部を改正します。

《土地の取得》

新港新清掃工場(仮称)建設に伴う移転企業への代替用地として、美浜区新港の土地を二十一億九千万円で取得します。

また、新内陸最終処分場の用地として、若葉区更科町などの土地を二十三億四千九百万円で取得します。

《財産の取得》

2機目の消防用ヘリコプターを、八億九千万円で取得します。

《人事案件》

助役に稲葉秀雄氏を再任することに同意しました。



都市消防委員会審査風景

委員会審査から

常任委員会

6月16日に開かれ、議案20件、請願3件、陳情1件を審査しました。

その結果、全議案を可決・承認し、請願・陳情は、不採択2件、継続審査2件となりました。

なお、経済教育委員会については、委員会付託がありませんでした。

また、次のとおり閉会中に審査・調査を行いました。

- 4月21日 都市消防委員会 陳情3件
- 5月21日 総務委員会 請願1件
- 6月2日 経済教育委員会 陳情1件
- 6月2日 経済教育委員会 所管事務調査

総務委員会

千葉市市税条例の一部改正に係る専決処分など議案8件、請願1件を審査し、今回の特別土地保有税の緩和による、本市の減収見込額5億6千万円の内訳および地価高騰への危惧に対する見解について、質疑がありました。

保健下水道委員会

平成10年度千葉市下水道事業会計補正予算など議案3件、請願2件を審査し、管渠埋設工法の種類と整備費用などについて、質疑がありました。

▼難病者・障害者が安心して暮らせるための医療・福祉・教育の充実を求める請願 不採択

▼6歳未満児までの医療費の助成に関する請願 不採択

環境建設委員会

土地の取得や工事請負契約など議案6件を審査し、新港新清掃工場(仮称)建設事業に伴う移転企業への代替用地の取得に関して、移転企業への譲渡予定価格や交渉状況などについて、質疑がありました。



新港新清掃工場(仮称)建設に伴う移転企業への代替用地

都市消防委員会

千葉市火災予防条例の一部改正や財産の取得など議案4件、陳情1件を審査し、消防用ヘリコプターに係る財産の取得に関して、現有機と同機種であることのメリットや維持管理および保険に係る経費などについて、質疑がありました。



1機目の消防用ヘリコプター「おとり」

特別委員会

大都市税財政制度・地方分権調査特別委員会

5月26日に開かれ、平成10年度国家予算に関する要望の経過報告、地方分権推進委員会の第3次および第4次勧告の概要などを調査しました。

また、7月8日には平成11年度国家予算に関して、政令市12市が共同して行う要望および本市が独自に行う重点要望事項などについて協議しました。

少子・高齢化社会対策調査特別委員会
5月7日に開かれ、少子化の背景や、エンゼルプランへの取り組みと課題について調査しました。

一般質問

主な質問項目

- 財政問題(行革を含む)について
- 核兵器廃絶について
- 防災行政について
- 乳幼児医療費助成について
- 高齢者福祉について
- 中心市街地活性化対策について
- 新しい法律とまちづくりについて
- 地域経済の振興策について
- 就学時健診について
- 学校の統合について

可決した意見書・決議

議員提出議案として15件の意見書および6件の決議を審議し、次の7件を可決しました。

可決した意見書・決議は、関係行政機関などに提出しました。

インドおよびパキスタンの地下核実験に強く抗議するとともに、核兵器の廃絶を求める決議

義務教育費の国庫負担制度の堅持に関する意見書

環境ホルモン対策の充実に関する意見書

ボランティア団体等が行う障害者・高齢者の「移送サービス」を合法的な活動にするよう、道路運送法等の改正を求める意見書

住宅・都市整備公団の改革に当たって住宅居住者の生活の安定と保障を求める意見書

国際高齢者年に関する意見書

第26回主要国首脳会議(サミット)の幕張メッセ開催実現に関する決議

お知らせコーナー

傍聴のご案内

平成10年第3回定例会は9月8日(火)に開会する予定です。

本会議は、原則として公開していますので、どなたでも傍聴できます。

傍聴は、本会議の当日、議会棟1階で受け付けています。会議日程は9月4日(金)に決まる予定です。



表紙に掲載しました写真は、JR土気駅の様子です。土気駅は明治29年11月に私鉄房総鉄道によって開業しました。

かつて国鉄房総線と呼ばれていた外房線の土気・大網間は急勾配で、大網からの汽車が登れないこともありました。

中世の頃、酒井氏の居城があった土気町は、昭和44年千葉市に合併しましたが、その後、駅南側の大規模開発で大きく変貌しました。

土気駅も昭和61年8月にドーム型のモダンな駅舎が完成し、現在は1日平均約2万3千人が利用しています。

「ちば市議会だより」発行委員会

- 委員長 萩田 章
- 副委員長 高橋 薫
- 委員 田平康子 納元政幸
- 委員 福永 洋 立石 悟

問い合わせ先 議会事務局調査課
043(245)5472



千葉市の施設



花島公園(花見川区)